

外観点検で異常と認められる消火器例

■本体容器

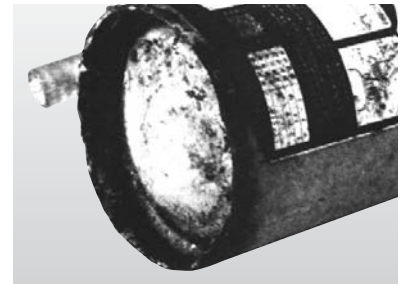
次のような一腐食・損傷のあるものは、強度上[危険]ですから廃棄してください。



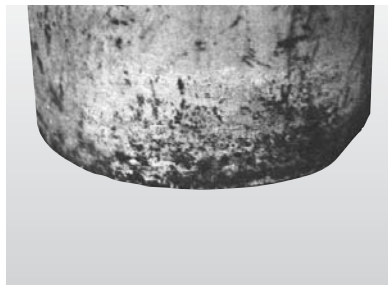
・層状はく離の腐食



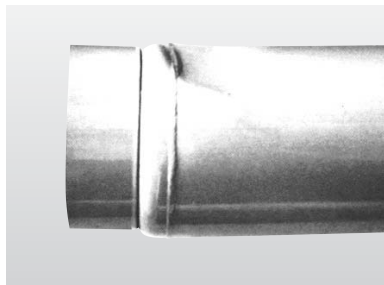
・あばた状の腐食



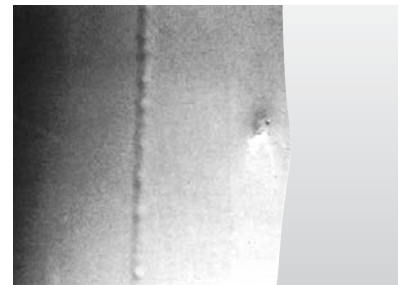
・溶接部とその周辺の腐食



・紙やヤスリでサビを落としても地肌に腐食が残るもの



・使用に耐えない変形



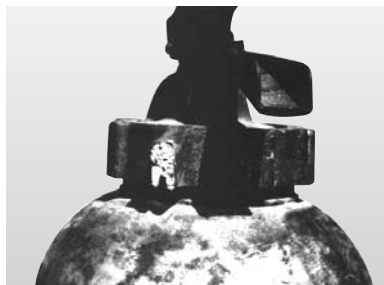
・使用に耐えない鋭いキズ

■キャップ

次のような一ひび割れ・変形・腐食の生じているものは、速やかに[新品と交換]してください。



・ひび割れ

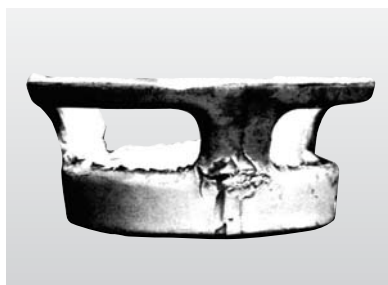


・変形



・腐食

■合成樹脂製品のひび割れ及び表面溶解状況



・ひび割れ



・表面溶解による変形

* (社)日本消火器工業会『消火器廃棄マニュアル』より転載